Caixa 2-z

No 148 SEMANARIO DE SÃO PAULO 29 DE AGOSTO DE 1924

聖州新報

ROCRO KOWYAMA
REDACTOR DE SEMANARIO DE S. PAULO
CAIXA POSTAL 58
RUA PIOTAN
BAURÚ
ESTADO DE S. PAULO
BRAZIL

社主兼編輯人香山六郎
発行所 バウル市ピオタン街
聖州新報社

聖市より

君と別れた翌日・リンス驛から茨木信さんが出て來た・アラニクワラ線に行くんだと言ふ……途中迎いと連れだと想つたから僕も二十二日の朝五時半のパウリスタで出聖した。

馬雨留驛では切符を買ふ時・乘客の皆が交通安全証を持つて居る……処が僕はそんなものを前日気付かなんだで……持つて居らぬだろふ……茨木信さんに持つてるかと聞いたら持つて居るといふ……バウル市に住む僕が持たぬなんて全く燈臺本暗しだね……イヤ、まことと……切符買ふ乘客の最後に僕がサンパウロ……とやると切符賣デン・サルボ コンズウトと來た。

サンパウロ市人も必要のか……と少々強く驚き顔をしぼり出し・反駁加減できいてやつたら……

イヤ要るにはいるが……必要じやない……てな事よ。

其朝百人以上もバウル驛から乘つた乘客中・交通安全証を持たずに汽車にお乘りになつたお客は……恐らく僕一人……だろふよ。

サンパウロ行きの切符を手にとつた時・僕は勝ちほこつた様な氣分を自分の胸元に感じたよ……T君……人間て妙な生物だね……英雄なんて呼ばるゝ人間は……斯うした特別扱さるゝ時の感激がじよちゆう欲しい素物じやないかと想へる相……

イケラピーナ驛で信さんに別れて急パウリスタの本線に乘つたが……何時もなら乘心地のよい汽車だなのに……見れほくとおどろいたよ……乱暴に揺れてさ・ルーズ驛に着いたのが午後七時四十分・相変らず賑やかだ・思ひ程寒くない觀だつたよ。

革命後のサンパウロ市……來て見れば見れば何の事はない……革命……そんな事も……あつたがモウお仕舞よ……てな調子で誰の顔も……何の顔も……お飯と……色氣で……忙しそうに……働いてる……働てると云ふか……とつた方が適切だらふね。

常盤旅館のあの表のサロンに居ると……聖市の物音・人の世の騒が……唯……ゴウ〳〵……ブウ〳〵……ゴウ〳〵……ときこえて來る。

持つて來た鞄を遠藤商店にお返しして・常盤ホテルに室を頼んで・瀬木商店に行つてあの人々に會つてホテルに歸つたら三浦日伯君が……サロンに居た。

ヤー、ヤー

お挨拶はそれ又りさ・三浦君は……何んでも河内丸で來た駒場農學士の服部さんお夫婦に敬意を表しに來て居るらしかつた……僕も常盤主人の其場お誘引で農學士服部さんに寸會したよ。歳の頃たら三十五六と云ふ処だらふか・てツト若いかな痩せぎすのお夫婦だよ。

馬顔な服部さんの上唇に寸した瑕があるので……印象づけられました相……失張眼鏡さ……だが多羅間さんの様なベツコーの大黒縁眼鏡じやない。お夫人は御病身じやないかと・お案じ申上げる程おイタクしい小柄の方であるが眼瞳は日本女にしては大きくて立派だと思つた。

それから……コケア青年・會長武部繁さんお夫婦が同座して居られたので……おちかずきになつてしまつた。

武部さんは先達例の……騎兵男菅野力夫クン……皇室中心主義演説師に……一杯呑ませすぎたのが今解つたらしかつた話も出て居たよ。

武部さんは雑誌「寶業之日本」に文ケ残つて居ると感じたよ。

君お互に淋しいね・モー……

エスタードの エレベータに乘つてのグラブウラ局のシエフエの爺さんに二個カツトを頼んでから僕はキレゼ街で忠一さんと別れて海興へ行つた。

海興の建物は表玄関絵一面彈痕散々・銃戰の標的だつたらしいねとゾツとしたよ・資本家の住む家らしい海興・全く革命に遺恨でもあるじやないかと想つた程さ。

河内丸がついて移民諸君が收容所に這入つて居るので海興役員總動員さ。

課計係の二人の方から山田さん宅に電話をかけてもらつたがお留守……矢張收容所だろふといふので……僕も收容所へ自働車を飛ばしたが……收容所の門に來て見ると門衛が明櫓も山田も書一飯を喰ひに行つたと言ふのさ。

君知つてるだろふ……あの門衛……十四五前の奴さん……丈の低い眼の小さい西班牙人さ……あれが相変らず居たよ。モー僕なんか全く見覺えていたなかつたよ。

それから山田場之助さん宅に自働車を飛ばした・出て來るのは鳳顔の場之助氏かと思つたら肉感的なマリアさん。お主人はまだお歸りありませんと來た。

此度は明穂梅さん宅が近いので橋本ミヨフエイロ君に精を通してもらつて行つたら白ロガラ日本衣女の眞さん……半身を寒むそうにたゝずませ……まあ歸りません……僕は梅さんの賢夫人には「始めまして」だから……成るべく叮嚀に敬意を表したが……丁息實・霜の加減の千鳥足……とは……田付大使又笑ふじやろさんのお顔は母似だね・忠ふ▲今度河内丸で來た若槻とかいふ男はお役人風を下々に吹かせ……てな評判も出る……由來頑骨の高い男は西洋では稽▲世界世界の瀬木さ心がご馳走すると約束したかうさ。

午后一時から三時迄リ高の藤崎高谷氏入院人後藤武夫さんへとブロック紙二枚り手紙を書いた。リオ法に揚つて居るチホの総領通過荷發送の依頼狀をさ。

それから・その手紙をエスプレソ」で出してくれる様忠一さんに頼んで僕はフルゴ・ダセからおなじみのブレツセルの電車に乘つて收容所に出かけた。

モー十年ばかし收容所の門さ潜らぬので……門をくゞるなつかしみと……それから……近來の祖国同胞……渡伯者兄妹諸君の氣分やら服裝やら人品やらを味はいたさに……モー一ツには山田さんにあつて自分の要件を達したい考から……久し振でありの赤練瓦建鐵戸扉開の……僕等の幼ない時の記憶……日本で監獄みたいな構造の門……僕等日本人の拉鑑を訪ふたよ。

（第一回通信終り）

印刺物必要につき彫刺に經驗ある方の來談を乞ふ
聖州新報社

智慧の不足・丸橋忠彌……て貴様見たいな男だつたろふ……とは田付大使の多四維問題事評であつた

▲その多四維問題さん酒の加減の千鳥足……でなく、霜の加減の千鳥足……とは……田付大使又笑ふじやろふ▲今度河内丸で來た若槻とかいふ男はお役人風を下々に吹かせ……てな評判も出る……由來頑骨の高い男は西洋では稽▲

管参吉……自働車運轉士を革命早報いした時・彼子は「方言」……ニムはなきやよかつたと後悔中とか……黒石張にも後悔あるか▲三月柳郁太郎氏は海興東洋伯爵締結を祈したとか聞さんたとか▲又來て個人でやるとか……その意氣偉いぞ……とプロエステ方面の人が英語に出見め出してる▲今度はほんとうの土月柳の芽がふくだらふ▲革命……永ビキます和……何うも「コーベル」が未だに麻州方面で平衡せない。

告
長野縣人諸氏
日本力行會昌諸氏
私は八月九日ブラジルに參りました。
諸氏の現住所を知りたいから至急左記へ御通知を願ひます。
信濃海外協會幹事
日本力行會日々長
永田稠
Caixa Postal 1114
São Paulo.

排米運動は慎しんで下さい

—在米邦人から打電

日本に於ける排米運動が過ぎた為人に及ぼさんとも恐れ日スエンゼルス日本人會長藤井誠氏より三日法律顧問藤山雷太両氏宛左の通り打電ありたる由

吾人在米日本人は加州に於て困苦に惱みつゝあるも在日米国人に對しては法律上公平なる待遇及び保護を與へられんことを切望にたへず」

（七月の日米交渉日報聞より）

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD
Rua da Candelaria 28
CAIXA POSTAL 380
RIO de Janeiro
リオ・デ・ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

▲郷里送金▼
◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候
預金
一、日本貨定期預金利息六ケ月以上 年六分
〃六ケ月以上 〃四分五厘
〃一ケ年以上 〃五分
伯貨 〃 〃四分

Dr. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
醫師 高岡喜太郎
サンパウロ市 アグシデス街八

Dr. ALIPIO
サンタサ係醫師 アリピオ・ドス・サントス
バウル・ルア・アベニダ
・臨床・手術・産科

Dr. MILTON DE SOUZA
MEDICO E OPERADOR
ドットール ミルトン・デ・ソウザ
何時でも診察に應じます
北西線グワイサラ驛グロテイ薬局隣

Dr. SASADA
MEDICO E OPERADOR
醫師 笹田正數
北西病院長
リンス市ルイズガマ街

IGREJA JAPONEZA
Rua Conde de Sarzedas 23
São Paulo
聖市日本基督教會
牧師 伊藤八十二
集會日曜午前八時
假會堂コンデ街二三

Dr. FERRAZ
MEDICO OPERADOR E PARTEIRO
ドットール ジョアン・ブラウリオ・フェラズ
バウル市ヒエーグロ間クラス アルベス街三八 電話 八三
臨床・手術・産科
小兒科・婦人科・熱病
マラリーグラブラ及傳染病治療

LARGO DA CADEIA
アベニーダ藥局
・藥價低廉・顧客本意
・内外各国珍品藥劑を備ふ
・無液系使法はなはだに対する顕微鏡檢査を行ふ
バウル・ルア・アベニダ

Dr. CALIXTO
ドットール カリストデメディロス
臨床・外科・内科・産科
バウル市ルア アントニオ・アルメイダ四二

ESCRIPTORIO COMMERCIAL DE BRAZIL CARIANI
・御求に應じ何時でも調製致す
◆市街地・耕地・村地等の土地の賣買貸借記
◆精算・割引・抵當・借地公文書等調製・信書等一切
◆殺蟲劑 各種
◆農具 アラード其他
◆綿種子 農産物有價産物の売買の為の無料斡旋
◆噴霧器 イタリー製 内用
◆殺蟻器 バイエルドット サルバドール
◆殺蟲劑 各種
◆綿種子
内外品各種
瀬木商店
聖市 ルアコンデ四九
郵函一七七一

PHARMACIA NOROESTE
DA PREFEITURA PELA HONRADA COLONIA JAPONEZA
日本人組民有諸易選擇の多寡さは品質藥品に於ても遜色なし
ブラジル・カリアニ

謹告
一、對外人契約書の作製・鑑定
二、諸法律事件の相談
三、日伯及伯日翻譯事務一切
四、一般商事関係の相談
五、伯国官憲各種所衛事務一切
六、各種の爭議和解
七、其他對外人との交渉事件一切を引受申候間何事にもあれ御遠慮なく御相談被下度候
大正十三年七月一日
北西日本會常任幹事
栗津金六
リンス市カイシヤ二〇三

日本各種藥品
本店 リオ・デ・ジヤネイロ
支店 ペルナンブーコ
支店 サンパウロ・ルア サンベント六八A
藤崎商會
カイシヤ三四四

一度御試下さい
印醤油
藤澤豊次郎
ペンナ驛平野植民地

日本雑貨商
中矢商店
聖市コンデ街六九
電 セントラル六一三

SANTOS JUNIOR & Co
COMMERCIAES E INDUSTRIAES
COMPRAM MADEIRAS EM TORAS CEREAES E ALGODÃO
VENDEM SECCOS E MOLHADOS FERRAGENS E LOUÇAS ETC.
本店 プロミッソン
支店 グワイサラ
林木穀類 綿花買入
サントスジュニオル
雑貨・乾物 金物・陶器 販賣

Dr. GOYANNA
告廣
小生の治療所は聖市の聖十字のドットール ルイス・ゴヤンニに遺し申候
ノロエステ病主にエリンデラバ居間し居民は小生及び小生の名を得居候者は病患者はドットール カリスト氏へ紹介編依賴可然候 ゴイアナ

遠藤商店
書籍・各種雑貨及食糧品
聖市ルアコンデ二三

CASA RIBEIRO
ANTIGA CASA CARVALHO
GUAYÇARA, NOROESTE
新規品物販賣
雑貨・帽子・靴・洋服・金物類
陶器・乾物・其他種々大安賣
カーザリベイロ

外國電報欄

●羅馬法王支那罹災民に義捐金を提供す

（二十三日電）

昨夜に十万リラを支那本部浸水による罹災民に供したりし羅馬法王は再び百五十万リーラを義捐金として罹災地に向け十四日及二十五日の両日ミナス州軍兵一千餘名はアドルフオマシア指揮の下にソロカバナ線により來馬一泊、翌日一團となりトレスラゴアス方面に向つて發ち、

同時にローマ法王は日本領土内に於ける基督教の振興を圖る為、圖書館を建設し基督教に関する書籍の蒐集を目的とし、其資金として百五十万リーラを寄附なしたりと。

●火星地球に接近す

（紐育二十三日電）

米国天體學者の發表する処によれば、火星の地球表面に近づける、近来に於て甚だ著しと、両者の接近ばやがて衝突と化すべく恐怖されつゝあり。

●葡國首相決鬪をなす

（リスボア二十四日）

葡国海軍中尉の判決申渡の際、同国首相は現の演説なした る処反對論者の怒を買い少佐の決鬪申込をうけたりしが容易に打勝ちたりと。

●希・蠣の革命終熄せず

（アテネ二十三日）

希・蠣の尺ロフ艦長コレアレツシスの率ゐる革命軍は其の勢強大にして威を振ひつゝありと。

●亜國飛行家日本に着

（二十五日電）

タイムス紙の報ずる処によれば東京着の世界一周飛行家ペトドロ外ニ少佐は市民は熱誠を以て迎へたりと。

尚西に向つて飛ばんとする同飛行家の出發を危險なるものとし、駐日亜国公使其他はこれを警告して意を翻さんことを勧めたるも止まず、九月中旬には日本を離れ、支那門を經て香港に飛行すべしと。

尚本国より解體發送せる飛行機は九月九日頃少佐の手に入る筈と期待さるると。

●樺太問題と日本の對露交渉

（東京二十四日電）

日露両国間の樺太問題は進捗せずと。

麻州の戰況

政府軍不振の模様

マートグロツソ州に於ける官革両軍は屢激戰を交へつゝあるものゝ如くなるも、アラサツーバ以西は鉄道其便を遮斷され確聞を齎さず。

加ふるに當市發行の諸新聞は政府軍不利と見るや口を緘し何等語る所なく、從つて詳細を報ずる能はざるも仄に聞く官革両軍の移動及戰況を述べん。

●マートグロツソ州に於ける革軍優勢

パラナ河を渡りたる革軍下本隊は到る処に兵を合せ其勢力侮り難く、嘗て逆討の爲

該方面に向へるミナス兵は多くはイグドロ大將の麾下に馳せ參じ今や其兵數一万と註する。

トレスラゴアスに陣をとりるマラン大佐は頻りに援兵を求めつゝありと。

●ミナス兵マ州に向ふ

マラン大佐の援兵を乞う事しきりなるにより、去る二十四日及二十五日の両日ミナス州軍兵一千餘名はアドルフオマシア指揮の下にソロカバナ線により來馬一泊、翌日一團となりトレスラゴアス方面に向つて發ち、

●サルトグランデ驛方面の官軍

クリケバ通信によればパラナ兵の一大隊は去る二十日オウリニヨス驛に到達直ちに革軍を追討せんとしたるも列車の破損の爲、徒歩の行軍を續け五十四粁の行程を八時間にて突破し、サルトグランデ驛に着、後軍の到るを待ち該方面に龍れる革軍枝隊を擊退せんとしつゝあり。

●ランシヤリア驛附近の革軍枝隊振はず

アツシストクロツク驛に本隊を置りるミナス歩兵及騎兵隊はコンセイソンモニテアレグレ及パイバ人の二方面より迂回しランシヤリア驛附近にある革軍枝隊を攻圍せんと、逐次進擊しつゝありと。

尚アツシストクロツク驛は革軍同地撤退の際、去月ホセる二輛の食糧品と積載したる貨車及破壊されたる五噸の機関車がありと。

●リオカピヴラ鉄橋破壞とコスタ大將の進軍

革命軍が同方面を撤退せる節、官軍の急進を遮擊を慮り同鉄橋を破壞したるため追擊の途に為りたるコスタ大將は續く能はず、その修繕に数日を要せしが去る二十五日修繕全くたり、全軍橋を渡り追擊を加へつゝありとか。

●聖市バウル間貨物輸送を開始す

聖市よりのカルガが受付はドイスコレゴ迄に止まりしが去る二十五日より以北バウル迄の輸送を開始したり。

●久し振の雨

丁度百日目に

去る五月十九日（水曜日）以降一滴の雨をも見なかつた當地方面は本月二十七日（水曜）に至り密雲低下し午後三時頃から宣を覆へす様な雨が屢思ひ出した様に降り注いだ。

埃をあびて淡赤色に変じて居た総くの物は奇麗に洗ひ去られ、水に渇へていた草木は、この天恵の雨を如何程感謝して受けだであらう。彼等同胞は生殘を喜ぶと共にこの地上より滅びて行つた仲間を惜むであらう。

當市の市民の唯一の散策場である公園もこの永うくのひでりで麗はしい草花や小木は殆んど其生を奪はれた。復活を夢みていたものはこの天恵の下に蘇へり歡喜の瞳を輝やかして居るであらう。

内陸の人のいかう雨を欲いと言ふ語を何度きいたであらう。過去四日の間に一面も水曜日から水曜日の間に。

―地上に静より返つた埃はこゝ數日は騒がないであらうー　乾きつゝて居たせいか浸潤の度は案外浅い。

曜を待て燭を望む聖市だがまだ二三日降つてほしいとは播種期を控へにした百姓さん達の総ての叫びである。

●高空飛行の記錄破り

伊国人パロニ氏は三百五十粍の物品を機上に積載し従来の最高飛行の記錄を三粍しその高度計の示す処によれば五千五百米の上空に達したりと。

同国人ゼンリ氏ネー氏は五百粍を携へ四千五百五十米のレコードを作りたるも突如三十八日伊国飛行家ブボリ氏のため破られたりと、国にブボリ氏は同空量の物品を携へて飛日舞し其高度計は五千百米を示し居たりと。

●北米の女殿酉師

北米の人口億一千万人中医師十六万九千人、内六千人は女医なりと。

●世界で一番暇どつた手紙

端西ボブラより巴里迄六〇五キロを七年と五ヶ月目目後の七日目に立日目着せりと。

●紐育の豪雨

大降雨の爲死者三名傷者三名を出し、深水各街の七〇三ヶ所を出し、深水各街の七〇三ヶ所

●支那内亂

上海地方は騒擾を極めつゝありと、その原因は酷税の賦課によると、目下徒五万上海に入ると。

人事來往

二十三日　鈴木貞次郎氏来馬、ソリ各線へ

〃　北原孟彌氏バウルへ引越す

〃　尾崎弥三郎氏アラウラ線へ

〃　宮元ヒデヨシ氏バウルへ

二十四日　田崎雄間鉄柳氏ロエステへ

〃　鈴木貞次郎氏本日聖着

二十六日　瀬木商店主聖市出張

革命寫ハガキ

聖市の慘憺たる革命戰蹟を知らんとするお方は「革命寫眞ハガキ」をお求め下さい

寫眞帳でなく寫眞でございます

一組拾枚一五ミルレイス（送料共）

日本への革命通信に持つて来いなものでございます

聖市　瀬木商店

郷里送金相場
日本金一円につき伯化貨四ミル百八十レース（八月二十六日）

御旅館
親切と便宜を主とす
松山三太郎
聖市ロンドレス街九〇

CASA SANTINHO
BAURU
帽子・履物・馬具・旅行用具等なんでもあります。
バウル市バケタ街八三八

バウル驛眞前
日本旅館
沖山忠平

建築請負
板木買入
カーザ東京
聖市パロニアイ名ケ
杉本芳之助

珈琲栽培に好適せる土地を賣却す
小資本で沢山大地主となれる……
天下無比の賣却法

上田商店
雜貨販賣
雜穀仲買
プ・アルベス驛
上田留治

榎木旅館
リンス驛
兼酒場
菓子もあります

ホテル館
主　國崎重次
土地賣買の御相談も致します
ソロエステ線グランデ駅眞前

鍛冶屋
プロミッソン驛
木本改造

大福旅館
リンス市
鈴木昌吉

ゴンサルベスサルバドール
商業部・工業部・銀行部・雜穀販賣部・土地賣買部
本店リンス市國支店　グリエリボ・グライエフ　ペンナ其他各処

旅館　廣島屋
聖市コンデ街五十三
小川源右エ門

バウル驛眞前
澤尾ホテル
澤尾磯七

ケズリ節
K三共商會
サントス市セアドールダ・クス街五三
郵函

中山旅館
聖市ルアコンデ五〇
中山忠太郎

御旅館　常盤
聖市ルアコンデ一四二
石原桂造

御旅館　旭
聖市フルアード街一
野口吉平治
電セントラル四一〇二

上地旅館
聖市ルアボテタ一一
上地彌藏

ALFAIATARIA
ANTONIO CARVALHO
RUA B. DE CARVALHO 82
BAURU
カミサ・ブリンアイ・ガ等に〈恰好に御注文致します
洋服店
バウル市バケタ八二
アントニオ・カルバリヨ

郵便物集配所
藤山旅館
リンス　藤山鶴馬

御菓子
キンセイ・ベンゴロバール
リンス市ドリスアルベス街
中川美彌喜
渡邊四郎

雜穀
あさうふ
ペンナ驛
仲買　右田辰彦
カフランディア町

雜貨販賣
綿花雜穀仲買
平山商店
ソロカバナ線
サンタクルズ・リオ・パルド

出張撮影
西寫眞館
リンス市
西金藏

雜貨販賣
雜穀仲買
岡島商店
ソロカバナ線セセリール驛
岡島仁郎

バウル市ソロカバナ驛眞上
九州旅館
加來晋一

御旅館
雜穀販賣
オリエンタル
プロミッソン驛
青木
平田共同

北西線ペンナ驛
カフェランディア町
河尾ホテル
河尾利一
カイシヤ一〇一